

研究課題名	呼吸器外科手術における予後・合併症に影響する術前・術中・術後因子の検討
研究期間	実施許可日（本院実施許可 2025 年 5 月 20 日）～ 2038 年 3 月 31 日
研究の対象	広島大学病院呼吸器外科、広島市立安佐市民病院呼吸器外科、ならびに県立広島病院呼吸器外科において、呼吸器外科領域疾患に対する切除術を施行された患者。
研究の目的・方法	【研究の意義・目的】 近年、我が国において肺がんは死因の第一位となっており発症は増加傾向にあります。そのほか悪性胸膜中皮腫、縦隔腫瘍など呼吸器外科領域の疾患は多岐にわたります。手術成績は近年向上しておりますが、未だ予後は不良で術前の病期や組織型、肺機能や併存症など、手術後の予後予測に影響する因子が現在、検討されています。呼吸器外科領域の手術において、さらなる成績の向上を目指し、術前後の様々なパラメーターを解析することにより、今後のオーダーメイド治療につなげるため、この研究を計画しました。 【研究の方法】 広島大学病院、広島市立安佐市民病院、県立広島病院にて 2000 年 4 月～2035 年 12 月に呼吸器外科疾患の手術を受けられた方を対象として疫学研究（課題名「呼吸器外科手術における予後・合併症に影響する術前・術中・術後因子の検討」）を行っております。呼吸器外科疾患における診療情報、疾患の性質、術後の再発や生存の有無との関連性の評価を行う研究です。
研究に用いる試料・情報の種類	1. 性別、年齢、術前の各種検査などの基本的な情報 2. 手術所見や切除組織に関する情報 3. 術後治療や再発、生存に関する情報 4. 切除された病理検体に関する情報
外部への試料・情報の提供	広島大学病院呼吸器外科への情報提供は、パスワード設定された USB メモリを送付することで行います。また試料は広島大学病院呼吸器外科へ送付します。 データセンターへのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態でシステムを用いて行います。
利用または提供を開始する予定日	本院における実施許可日（2025 年 5 月 20 日）以降随時

個人情報の保護	試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本院の研究責任者 県立広島病院 呼吸器外科 主任部長 片山達也 研究代表者 広島大学原爆放射線医科学研究所腫瘍外科 教授 岡田守人 共同研究機関 広島市立安佐市民病院 呼吸器外科 主任部長 花木英明 県立広島病院 呼吸器外科 主任部長 片山達也
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 原爆放射線医科学研究所腫瘍外科 担当者：宮田義浩 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-7109 広島市立安佐市民病院呼吸器外科 担当者：花木英明 〒731-0293 広島県広島市安佐北区亀山南1丁目2-1 TEL: 082-815-5211 県立広島病院呼吸器外科 担当者：片山達也 〒734-8530 広島市南区宇品神田一丁目5番54号 TEL: 082-254-1818